

株式会社UCS(8787) 2016年2月期第2四半期決算発表

1. 経営成績

〔単位:百万円〕

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期 純利益
2016年2月期第2四半期 (前年同期比)	9,703 (6.5%)	2,088 (29.5%)	2,091 (29.5%)	1,267 (38.9%)
2015年2月期第2四半期 (前年同期比)	9,115 (7.2%)	1,613 (△14.1%)	1,614 (△14.2%)	912 (△21.2%)

2. 部門別概況

(1) 包括信用購入あっせん(クレジットカードショッピング)

包括信用購入あっせんは、アピタ・ピアゴでのカード会員向け営業企画の増加、グループ外加盟店との優待サービスの拡充により、取扱高が拡大しました。その結果、取扱高は、3,184億24百万円(前年同期比6.7%増)、営業収益は、63億64百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

(2) 融資

貸金業法改正の影響が依然として残り、取扱高、残高は引き続き厳しい状況で推移しております。取扱高は、66億20百万円(前年同期比5.7%減)、営業貸付金残高は、120億81百万円(前期末比4.0%減)となりました。その結果、営業収益は、10億70百万円(前年同期比9.8%減)となりました。

(3) 保険代理業

クレジットカード会員様向け通販および保険ショップは、ニーズに合わせた商品提案や営業力強化により堅調に推移いたしました。その結果、営業収益は、8億66百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

以上の結果、その他の収益と合わせて全体の営業収益は、97億3百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

3. 営業費用

営業費用は、包括信用購入あっせんおよび電子マネーの取扱高増加に伴うポイント費用が増加し、76億15百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

4. 営業利益・経常利益・四半期純利益

以上の結果、営業利益は、20億88百万円(前年同期比29.5%増)、経常利益は、20億91百万円(前年同期比29.5%増)、四半期純利益は、12億67百万円(前年同期比38.9%増)となり、いずれも半期ベースで過去最高の業績となりました。